

川越市 企業版ふるさと納税人材派遣型の活用

川越市 総合政策部 政策企画課
地域創生担当

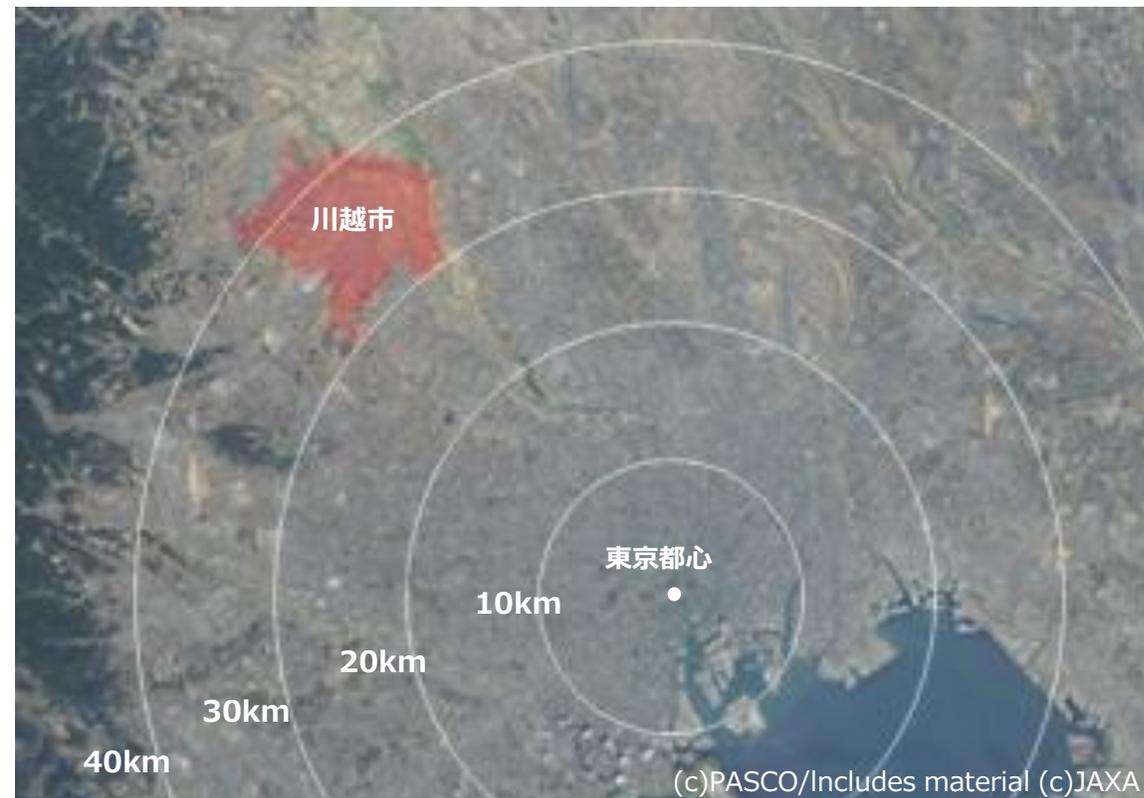
川越市企業版ふるさと納税人材派遣型の活用

- 1 川越市の紹介
- 2 川越市における企業版ふるさと納税（人材派遣型）の活用
 - ①制度概要
 - ②活用の経緯
 - ③受入れに当たって
- 3 活用から1年を経て

川越市企業版ふるさと納税人材派遣型の活用

- 1 川越市の紹介
- 2 川越市における企業版ふるさと納税（人材派遣型）の活用
 - ①制度概要
 - ②活用の経緯
 - ③受入れに当たって
- 3 活用から1年を経て

1 川越市の紹介



1 川越市の紹介

- 埼玉県南西部の中核市
- 面積109.13km²
- 人口約35万人



2022年12月、市制施行100周年

川越市企業版ふるさと納税人材派遣型の活用

- 1 川越市の紹介
- 2 川越市における企業版ふるさと納税（人材派遣型）の活用
 - ①制度概要
 - ②活用の経緯
 - ③受入れに当たって
- 3 活用から1年を経て

① 制度概要

企業版ふるさと納税

地方公共団体が行う地方創生の取組に対する企業の寄附について法人関係税を税額控除

制度のポイント

- 企業が寄附しやすいよう、
 - ・損金算入による軽減効果に税額控除による軽減効果を上乗せ
 - ・寄附額の下限は10万円と低めに設定
- 寄附企業への経済的な見返りは禁止
- 寄附額は事業費の範囲内とすることが必要

- ※ 以下の地方公共団体は対象外。
 - ① 不交付団体である東京都
 - ② 不交付団体で三大都市圏の既成市街地等に所在する市区町村
- ※ 本社が所在する地方公共団体への寄附は対象外。



例) 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減。

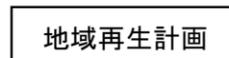
- ① 法人住民税 寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ② 法人税 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
- ③ 法人事業税 寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

活用の流れ

① 地方公共団体が地方版総合戦略を策定



② ①の地方版総合戦略を基に、地方公共団体が地域再生計画を作成



③ 計画の認定



④ 寄附



⑤ 税額控除

企業が所在する自治体 (法人住民税・法人事業税)



◆ 地域再生計画の認定を受けた地方公共団体の数: 46道府県1,564市町村(令和5年8月18日時点)

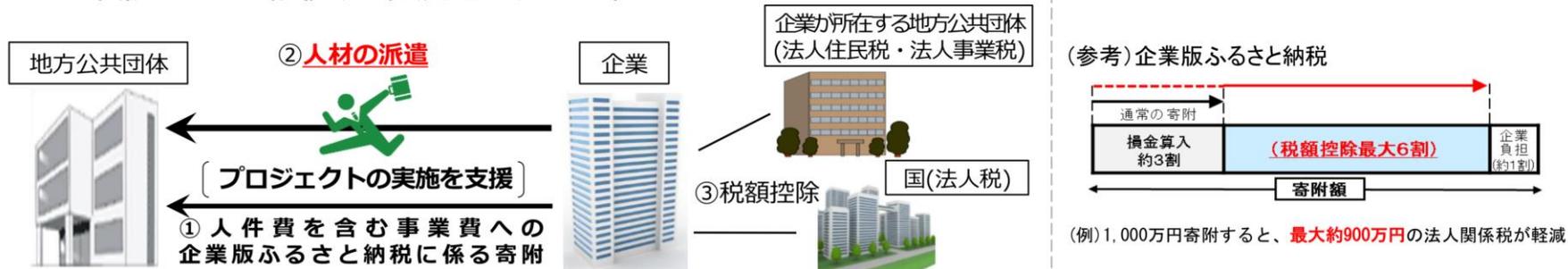
① 制度概要

令和2年10月13日創設

企業版ふるさと納税（人材派遣型）

企業版ふるさと納税の仕組みを活用して、専門的知識・ノウハウを有する企業の人材の地方公共団体等への派遣を促進することを通じて、地方創生のより一層の充実・強化を図る

○ 企業版ふるさと納税（人材派遣型）の基本スキーム



企業版ふるさと納税（人材派遣型）とは、企業から企業版ふるさと納税に係る寄附があった年度に、当該企業の人材が、寄附活用事業に従事する地方公共団体の職員として任用される場合のほか、地域活性化事業を行う団体等であって、寄附活用事業に関与するものにおいて採用される場合をいう

地方公共団体のメリット

- 専門的知識・ノウハウを有する人材が、寄附活用事業・プロジェクトに従事することで、地方創生の取組をより一層充実・強化することができる
- 実質的に人件費を負担することなく、人材を受け入れることができる
- 関係人口の創出・拡大も期待できる

企業のメリット

- 派遣した人材の人件費相当額を含む事業費への寄附により、当該経費の最大約9割に相当する税の軽減を受けることができる
- 寄附による金銭的な支援のみならず、事業の企画・実施に派遣人材が参画し、企業のノウハウの活用による地域貢献がしやすくなる
- 人材育成の機会として活用することができる

○ 活用にあたっての留意事項

- ・ 地方公共団体は寄附企業の人材を受け入れること及び当該人材の受入期間を対外的に明らかにすることにより透明性を確保
- ・ 寄附企業への経済的利益供与の禁止や、地域再生計画に記載する効果検証の実施に留意 など

活用実績（令和5年4月1日時点）

- ・ 派遣者 102名
- ・ 活用団体 83団体

※内閣府の調査結果による

川越市企業版ふるさと納税人材派遣型の活用

- 1 川越市の紹介
- 2 川越市における企業版ふるさと納税（人材派遣型）の活用
 - ①制度概要
 - ②活用の経緯
 - ③受入れに当たって
- 3 活用から1年を経て

②活用の経緯

時期	活用制度	地域再生計画の名称
H28.8.30	地方創生 推進交付金	川越力を活かした魅力アップ事業 ～来て、観て、つながる川越プロジェクト～
H28.8.30	地方創生 推進交付金	就業・創業支援による地域の活力アップ事業
R2.3.31	地方創生推進交付金 企業版ふるさと納税	【変更】川越力を活かした魅力アップ事業 ～来て、観て、つながる川越プロジェクト～
R3.3.31	企業版ふるさと納税	第2期川越市まち・ひと・しごと創生推進計画

②活用の経緯

■ 国や民間企業が実施する制度説明会等への参加

他自治体の事例や、民間企業的情報を収集

■ PRチラシ・市ホームページの作成

職員の内製で作成

■ マッチング会への参加

地方創生SDGs官民連携プラットフォーム「企業版ふるさと納税分科会」

②活用の経緯

■ P Rチラシ・市ホームページの作成

寄附募集事業

- ・グリーンツーリズム整備推進
- ・旧川越織物市場活用推進
- ・食環境づくり推進事業
- ・歴史的建造物・再生利活用
マネジメントサイクルの構築

令和4年度 川越市は2022年12月に市制100周年を迎えます

埼玉県 川越市 企業版ふるさと納税

川越市は、2022年12月に市制100周年を迎えます！
次の100年につなぐ事業への寄附を、よろしくお願ひします！

グリーンツーリズム整備推進 (蔵 in ガルデン川越)

事業費 156,163千円

この事業は、古くから城下町川越の発展を支え、今も残る川越の農業の魅力を生かした本市の新たな取組で、**既存の施設である「川越市農業ふれあいセンター」を調理室、カフェ、シャワーブース、農園、バーベキュー場などを備えたグリーンツーリズム拠点施設として改修整備し、市内外の皆様に川越での「農のある生活」を楽しんでもらうなど、都心からのアクセス性を生かした交流人口の増加を図るものです。**

【これまでの取組み】

- 市民農園・体験農園整備 (完了)
市外の方も利用でき、全国でも最大規模の区画数の市民農園と、四季を通じて農業体験ができる体験農園を拡張整備。
- バーベキュー場整備 (完了)

【令和4年度の取組み】

- グリーンツーリズム拠点施設 内装工事
- 11月ごろ 拠点施設リニューアルオープン
- 収穫体験等の農業体験、食の体験

【事業担当者からのメッセージ】

古くから城下町川越の発展を支え、現在も埼玉県内上位の生産がある川越の農業は、新河岸川の舟運を通して多くの農産物を江戸・東京に供給してきたほか、サツマイモ生産などにより戦後の東京圏の食糧確保を担うことにも寄与しています。

近年、高齢化や後継者不足などで**農業者の減少**が続いていますが、農業は洪水の防止や豊かな田園景観など、食料生産以外にも多くの機能があるとされており、**東京圏に残る川越の農業を将来に渡って継続していき**たいと考えます。

本事業は、市内外の皆様に川越での「農のある生活」を提供し、交流人口の増加を図っていくことをねらいとしていますが、**農業の魅力、必要性を多くの皆様に御理解いただき、川越の農業の継続、発展に寄与する事業**としたいと考えます。ご支援のほど、よろしくお願ひします。

寄附金の使途 **グリーンツーリズム拠点の整備費用に充当させていただきます。**

寄附検討企業さまへ
ご寄附いただいた企業さまへは市HPでの公表のほか、寄附金額が100万円以上の場合は、感謝状を贈呈させていただきます。

令和4年度 川越市は2022年12月に市制100周年を迎えます

埼玉県 川越市 企業版ふるさと納税

川越市は、2022年12月に市制100周年を迎えます！
次の100年につなぐ事業への寄附を、よろしくお願ひします！

グリーンツーリズム整備推進

事業費 156,163千円

城下町の街並みからアクセスでき、緑豊かな伊佐沼にある「農業ふれあいセンター」をバーベキュー場、市民農園、キャンプ場等を備えたグリーンツーリズム拠点として改修し、グリーンツーリズムを推進する事業です。

【令和4年度 事業内容】

- グリーンツーリズム拠点施設 内装工事
- 11月ごろ 拠点施設リニューアルオープン
- 収穫体験等の農業体験

高附金の使途 **グリーンツーリズム拠点の整備費用**

旧川越織物市場活用推進

事業費 28,797千円

市指定文化財「旧川越織物市場」を復原し、着手のクリエイター等が創意支援をうけながら一定期間活動を行う、文化創造インキュベーション施設として活用するための事業です。

【令和4年度 事業内容】

- 第1期工事 (東棟・西棟) 完了予定
- 東棟・西棟での試行的活用事業の実施
- マネージャー募集・選定

高附金の使途 **試行的活用やマネージャー募集に関する費用**

食環境づくり推進事業

事業費 1,500千円

川越市の健康課題である「高血圧」を抑制し、健康寿命を延伸させるため、働き・子育て世代の健康増進が「自然に健康になれる食環境づくり」を推進する事業です。

【令和4年度 事業内容】

- 健康・栄養課題の抽出 (アンケートの実施)
- 対象企業への協力依頼 (社員食堂やスーパーマーケット、飲食店等におけるメニュー改善や健康情報の発信)

高附金の使途 **協力企業の募集や健康情報の発信に関する費用**

歴史的建造物・再生利活用 マネジメントサイクルの構築

事業費 1,000千円

市内に残る民間所有の未活用の歴史的建造物の保存・活用を促すため、民間主体による所有と歴史的建造物活用事業を金融機関の連携を促進し、行政が適切に支援する体制の構築検討を行っている事業です。

【令和4年度 事業内容】

- マッチングイベントの開催
- 実証実験・活用計画調査
- マッチングシステムの構築

高附金の使途 **マッチングイベントの開催費用など**

寄附検討企業さまへ
ご寄附いただいた企業さまへは市HPでの公表のほか、寄附金額が100万円以上の場合は、感謝状を贈呈させていただきます。

②活用の経緯

■ 国や民間企業が実施する制度説明会等への参加

他自治体の事例や、民間企業的情報を収集

■ PRチラシ・市ホームページの作成

職員の内製で作成

■ マッチング会への参加

地方創生SDGs官民連携プラットフォーム「企業版ふるさと納税分科会」

②活用の経緯

■ マッチング会への参加

令和3年10月13日 第14・15回分科会

➤ 参加の動機

・チラシとHPの作成後、PR手法に困っていた中、PRの機会があった！

・事業担当者とともにPR

➤ 結果、、、

埼玉県川越市・グリーンツーリズム拠点整備事業



経営耕地の減少 2,449ha (H27) → 1,976ha (R1) 高額な農業機械 農業収入の低迷
高齡化・後継者不足 農業従事者平均60.9歳 厳しい労働環境

このままでは、都心30キロ圏に残る川越の農業の存続が厳しい

市民の農業への理解を深め、市に対する愛着につなげる
都心からのアクセス性を活かした交流人口の増加につなげ、将来的な農業の好循環を生み出す

●市民農園・体験農園整備（完了）
市外の方も利用でき、全国でも最大規模の区画数の市民農園と、四季を通じて農業体験ができる体験農園を拡張整備。



●農業ふれあいセンター改修工事（整備中）
伊佐沼にある既存施設「農業ふれあいセンター」を改修し、グリーンツーリズム拠点として整備。



●BBQ場整備工事（整備中）
グリーンツーリズム拠点にBBQ場を整備。
●キャンプスペース整備工事（予定）
キャンプスペースを整備し、市内だけでなく首都圏からの利用者も見込む。
●遊歩道などの周辺整備（予定）

埼玉県川越市・グリーンツーリズム拠点整備事業



企業に求めるもの

- ・事業展開のための資金提供（企業版ふるさと納税）
- ・これから整備を始める予定の「キャンプ場」への事業提案
- ・川越農業存続のためのアイデア

企業のメリット

- ・SDGs、社会貢献企業としてのPR
- ・寄附を通じた「川越のグリーンツーリズム」への参画

グリーンツーリズム拠点付近の魅力



伊佐沼 伊佐沼公園 伊佐沼東岸花畑

【お問合せ先】

企業版ふるさと納税について
政策企画課 049-224-5503
グリーンツーリズム拠点整備事業について
農政課 049-224-5939

川越市企業版ふるさと納税人材派遣型の活用

- 1 川越市の紹介
- 2 川越市における企業版ふるさと納税（人材派遣型）の活用
 - ①制度概要
 - ②活用の経緯
 - ③受入れに当たって
- 3 活用から1年を経て

③ 受入れに当たって

■ 寄附を集めるために参加したマッチング会がきっかけに

- 派遣元：第一生命保険株式会社
- 従事事業：グリーンツーリズム整備推進事業
- 期間：令和4年10月1日から令和7年3月31日（2年半）
- 任用形態：任期付職員
- 人数：1名

③ 受入れに当たって

受入に向けたスケジュール

派遣元企業との調整

2021年10月 企業版ふるさと納税分科会マッチング会

2022年2月10日 包括連携協定を締結

2022年3月～6月 職務内容・人材イメージの調整

2022年7月 採用面接試験

2022年9月30日 企業版ふるさと納税（人材派遣型）を活用した人事交流協定締結式実施

2022年10月1日 人材派遣

2022年11月17日 感謝状贈呈式実施

庁内の調整

2【方針決裁】
包括連携協定締結後に
市長決裁

3【協定書案の調整】
職務内容等の調整後、総
合戦略担当部門、法務
部門、採用部門で実施

2022年9月29日 人件費の補正予算議決

1【職務内容、人材イメージの調整】
人材派遣型の打診後、総合戦略担
当部門、事業担当課、定員管理部
門、採用部門で実施

4【人件費予算の調整】
人材調整と並行して総合戦略担当
部門、予算部門、人事部門で実施

③ 受入れに当たって

- 民間企業から、国や自治体へ派遣されたことがある方へのヒアリング
- 何かあったら相談できる体制づくり
- 派遣者の新入職員研修への参加

川越市企業版ふるさと納税人材派遣型の活用

- 1 川越市の紹介
- 2 川越市における企業版ふるさと納税（人材派遣型）の活用
 - ①制度概要
 - ②活用の経緯
 - ③受入れに当たって
- 3 活用から1年を経て

3 活用から1年を経て

- **想定業務**

- **具体的な担当業務**

- **想定外の広がり**

3 活用から1年を経て

想定業務

- ①市内の農業や観光に関する情報の収集・発信
- ②農業体験を主としたソフトの充実
- ③中心市街地の観光との連携など新たな川越観光の創出
- ④「農のある生活」による川越でのライフスタイルの提案

3 活用から1年を経て

～デジタル田園都市国家構想交付金～ 「農のある生活」を契機とした地域経済活性化及び農業振興事業

- ① 「農のある生活」を楽しみ、都市農業の魅力を知ることができる「知的レクリエーション」をコンセプトとする**農業や食の体験コンテンツの開発、実施**
- ② 時間的広がりのある「農のある生活」を提供するための、キャンパススペースのコンセプト設計等に係る調査の実施
- ③ 多様な働き方の受け皿として、**主業 + αとしての農業を展開するモデルを構築**するため、農業体験のインストラクター人材の発掘、確保、育成、定着の取組の実施
- ④ 「農のある生活」を楽しみ、都市農業の魅力を知ることができる場や個々のコンテンツの**認知度向上のためのプロモーションの実施**
- ⑤ 農業の持続可能性をひろげる研修の実施

(労働環境改善・生産性向上のためのスマート農業、脱炭素や生物多様性に資する有機農法や環境保全型農業の普及促進のため、座学、実践双方を含む研修を展開する)

活用から1年を経て

これまでの業務 ～②農業体験を主としたソフトの充実～

酒米収穫と蔵元から学ぶ／

川越の日本酒体験

2023. 10. 7 (土) 14:00～16:00
川越市グリーンツーリズム拠点施設にて

お土産つき
“鏡山”利き酒セット(4種)

- ①さけ武蔵大吟醸
- ②純米大吟醸生酒
- ③蔵隠し完熟純米
- ④純米酒

各180ml

■参加費■
3,000円
(保険料含む)

■参加条件■
20歳以上の
日本酒が
好きな方

— 美味しい日本酒は、こだわりの米から —
酒米「さけ武蔵」の収穫体験と
川越唯一の酒蔵「小江戸鏡山酒造」の
蔵元が日本酒を語るプレミアムなひと時

主催：蔵inガルテン川越グリーンツーリズム推進協議会 共催：川越市

有名専門家に教わる！

あんず ジャム作り お菓子作り 体験

7/2 (日)
14:00～

あんずは春に花が咲き、その後、実がなり、色づいていきます。収穫時期は6月下旬、1年間のうち2週間ほどしかなく、手に入りにくい果物です。今回は希少な生食できる「あんず」を使用し、「ジャム」と「あん巻き揚げ」の作り方を専門の先生に教わります。

＞ 日本テレビ「3分クッキング」元講師
＞ 雑誌「レタスクラブ」レシピ提供多数

講師：倉持光江 先生
女子栄養大学生涯学習講師/ミツエ・クッキングガーデン 主宰

日時：令和5年7月2日(日) 午後2時～4時 (受付は午後1時30分～)

会場：川越市グリーンツーリズム拠点施設(農業ふれあいセンター)調理室
川越市伊佐沼887 Tel. 049-226-6551

参加費：1組2,500円(保険料含む) ※小学生以下のお子様は保護者の付き添いが必要

定員：6組(1組4名まで) ※先着順

持ち物：エプロン・三角巾・マスク・手拭きタオル

申込み：ホームページ(右記QRコード)、または直接会場まで電話

※体験の様子を撮影し、協議会のプロモーションに使用する場合があります。

主催：蔵inガルテン川越グリーンツーリズム推進協議会
共催：川越市

酒蔵見学 酒造り体験

令和5年5月13日(土)

場所：小江戸鏡山酒造株式会社
(川越市仲町10-13) 現地集合

時間：8時50分～正午

参加費：3,900円 試飲、お土産「鏡山純米酒」付き

川越唯一の酒蔵で
日本酒造りを
体験してみませんか？

＜お申込み＞
4月26日(水)まで
先着順、定員(10名)に達次第締切

持ち物・服装：脱ぎ履きしやすいサングラ・Tシャツなどの着替え・不織布マスク
①Cの履きで作業をします。動きやすく、濡れても構わない履き履いで越してください。

◆必ず守っていただきたいこと◆

- ・醤油・キムチ・ヨーグルトなどの発酵食品お造りに悪影響を及ぼします。
- ・体験前日と当日、これらを食べたり、調理することは、絶対にしないでください。
- ・2歳未満の方は参加いただけません。
- ・試飲がありますので、車で来場しないでください。
- ・香水、香りの強い化粧品や整髪料の使用や、香りの強い衣類の着用はご遠慮ください。
- ・マニキュアは作業の際は取られていますので、当日は落としてご参加ください。
- ・装飾品や携帯電話など、タンクへ落下の可能性がある物の持ち込みはできません。
- ・米びねりの内容など「外」向けのレシピなので、口入れしないでください。
- ・前日および当日に体調がすぐれない方は、絶対に参加しないでください。
- ・事故防止のため、従業員の指示に従ってください。

主催：蔵inガルテン川越グリーンツーリズム推進協議会(事務局 Tel.049-224-5939)
共催：川越市

※川越市駅 山崎美術館 仲町 小江戸 鏡山酒造 川越市駅 山崎美術館 仲町 小江戸 鏡山酒造

活用から1年を経て

これまでの業務 ～③中心市街地の観光との連携など新たな川越観光の創出～

観光課と川越の観光をPR



今話題の「グリーンツーリズム」を覗いてみよう!

小江戸川越

無料
セミナー

新たな魅力発見!!

大人も子どもも心に残る「観光×農業」体験を紹介します。
採れたて枝豆の試食、川越市オリジナルグッズノベルティつき!

7月9日(日) 第1回 14:00～15:00
各回15名様 第2回 15:30～16:30

ナビゲーター
川越市 農政課/観光課

会場
イオンタウンふじみ野2階 cotokoto(コトコト)
埼玉県ふじみ野市福岡2丁目1-6
東武東上線 上福岡駅より徒歩15分

お申込み
店頭cotokotoデスク または
クラブツーリズムホームページにて

お申込はこちら



活用から1年を経て

これまでの業務 ～④「農のある生活」による川越でのライフスタイルの提案～

旅行会社との商談会でのグリーンツーリズムのPR
「わくわくグリーンツーリズム通信」での発信

収穫体験



伊佐沼バードウォッチング



川越市場見学



いちご狩り観光農園（川越市内4園）



ひまわり摘み取り体験



伊佐沼の夕暮れ



調理！



カブトムシの
幼虫探し体験



ご清聴ありがとうございました